## 「白」への想い

風にそよぐカーテン、洗いたてのTシャツ。 食卓を囲む食器と、いつものハミガキ。 くらしを見渡すと、 そこには「白」があふれています。

創業以来、ハミガキや洗剤、医薬品をはじめ、 つくり届けてきた製品たちと、 礎となる研究。 そこにあるのは「白」に象徴される、 健やかで快適で、清潔かつ衛生的な、安心してくらせる日々。

今日という一日、明日、 刻々と変わりゆく世界の中で、 変わらず、くらしの側で支えられるように――。

今日も研究者たちは 「白」を身にまとい、背筋を伸ばし、顔を上げます。 あなたと大切な人たちの健やかな日々を想い、 挑み続けます。

—LION R&D

#### LION SCIENCE JOURNAL

# 

## LION R&Dの推進体制

## 「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニー」を目指し、 イノベーションを起こしつづけるR&Dでありたい

1891年10月30日の創業以来、人々のより良い毎日に貢献すべく 生活者に寄り添いながら蓄積してきた「生活者研究」の知見。 商品を通じた、くらしの中での生活者とのリレーション。 これが私たちLION R&Dの最大の強みです。

そして製品開発を根幹から支えるのは、幾多もの独自技術。

私たちは、人々のより良い生活、そしてサステナブルな社会へと繋がる 「より良い習慣づくり」を実現できる新しい価値の創出に挑み続けています。

ライオンならではの強みを活かし、部所・部門のみならず、ライオンという組織の枠も超え、 ともにイノベーションを起こし、この取り組みを加速したいと考えています。

今日より、さらに快適な明日を過ごしていただくために。 ライオンだからこそできるヘルスケア、より良い習慣づくりのさらなる進化・発展に向け、 日々、ワクワクしながら研究活動に取り組むR&Dであり続けます。

#### CONTENTS

03 LION R&Dの推進体制

04-05 くらしとともに歩んできたライオン製品

06-07 生活に寄り添うLION R&D

08-09 未来の生活習慣を創造する技術・研究

10-11 健康で快適なくらしを アジア、そして世界へ









**ライオン株式会社** 研究開発本部

〒132-0035 東京都江戸川区平井7-2-1

ライオンの研究開発について、より詳しくは当社WEBサイトでご覧ください。 https://

https://www.lion.co.jp/ja/rd/



# 生活者研究を主軸とする研究活動

生活者一人ひとりの"心と身体の ヘルスケア"を実現し、人々の「健 康で快適、清潔・衛生的なくらし」 に貢献しようという想いで研究活 動を推進しています。

当社の強みである「生活者研究」を軸に、口腔科学・界面科学・生命科学・香料科学・分析化学・安全性科学といった当社の技術開発力を支える基盤研究、そして多岐にわたる製品開発研究、さらにデジタルトランスフォーメーションの推進やオープンイノベーション活動なども融合しながら新たな提供価値を創造し、次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーを目指します。

#### 次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ

毎日の習慣をもっとさりげなく、楽しく、 前向きなものにすることで

一人ひとりの「心と身体のヘルスケア」を実現する



## 各国に広がる 研究開発拠点

国内の研究開発は、平井研究所 (東京都江戸川区)と、小田原研究所 (神奈川県小田原市)の2ヵ所を拠点 に推進しています。さらに、アジア に関係会社の研究拠点が5ヵ所あ り、研究員が現地に駐在・出張して 互いに連携し、スピーディな開発を 進めています。

視野を世界に広げ、ライオングループのR&Dのシナジーを発揮し、アジア、さらには世界の人々の「心と身体のヘルスケア」実現に貢献して参ります。



LION SCIENCE JOURNAL

#### 創業以来、ライオンは生活者とともに歩みながら、 健やかなくらしへの貢献を目指し、新たな習慣を提案してきました。 そんな私たちが見つめてきた生活や社会の変化、 そして、独自技術で開発してきた製品をご紹介します。

## くらしとともに歩んできたライオン製品

1891-1960s1980s2000s2020s創業 1923 関東大震災 1945 終戦 1964 東京オリンピック 1973 第一次オイルショック 1995 阪神淡路大震災 2011 東日本大震災 明治以降、食生活の変化に伴うむし歯罹患率の増加 多様化する口腔の健康問題 高度経済成長期。電気洗濯機・冷蔵庫・テレビが 携帯電話、インターネットの普及 急速に家庭に普及。洗濯機の普及にともない、 お1. 歯予防デーに開催し 洗濯用粉石鹸に代わり合成洗剤が広まる。 女性の就業率の増加 生活スタイルの多様化 た学童歯磨教練体育大会 日本初の児童専門の歯科 河川の汚染問題 O-157集団食中毒などを機に、衛生意識の高まり 発泡問題(60年代) 富栄養化問題(70年代) 診療を目的とする「ライオ ン児童歯科院」設立 地球温暖化、異常気象への関心の高まり 富栄養化により 下水処理場一面の発泡 発生した赤潮 ライオン発展の礎となった製品 1896 1920 1948 1956 1970 1980 1981 1997 2012 2019 ルック※2 クリニカアドバンテージ 獅子印 植物性ライオン ライオン ライポンF ホワイト& 無りんトップ クリニカライオン キレイキレイ お風呂の防カビ **NEXT STAGE** ライオン歯磨 薬用ハンドソープ せんたく石鹸 **Fクリーム** ホワイトライオン くん煙剤 ハブラシ\*1 CLINICA LION 当社ハミガキ第一号。品質に 日本初の家庭用植物性洗濯石 国産初のフッ素配合ハミガキ 日本初、野菜果物・食器洗い専 ハミガキで初のラミネート 独自の知識・技術の総結集で 世界初、歯垢分解酵素デキス 〇-157集団食中毒発生を受け、

#### 各カテゴリーの代表製品

部屋干し

トップ

こだわり、ドイツから輸入し

た炭酸カルシウムと、英国製

香料を使用。





トイレルック/バスルック

けん。独自の油脂研究によっ

て、大豆油とヤシ油を使用し

1976

清潔

رط

臭い原因の究明と酵素の活用で"牛乾

きのニオイ対策"の潜在ニーズを解決。



(医薬品)。機能性重視製品の

1893

2020

ソープ

2017

クリニカ

ハブラシ※3。

薬用ハンド

術を応用した、うるお

いバリア機能を付加。

Kid's ハブラシ

プラスチックとゴムを組

み合わせ、「まがる・おれ

ない」安全ハンドルの

高評石鹸

先駆けとなった。





田台所用洗剤。野菜に付着した

寄生虫被害対策で開発し、野菜

を洗剤で洗う新習慣を広めた。

2016

されないボディソープ。



チューブを盟発1.採用。搾りや

すさで、ハミガキ包材のスタン



開発。無リン化による環境配

慮と、酵素配合による洗浄力

の向上を両立。





かゆみに悩む人が部位の

特徴に合わせて選びやす

いかゆみ治療薬を開発。

トラナーゼ (医薬部外品の有

効成分)を配合したムシ歯予

防ハミガキ。

殺菌成分配合ハンドソープを開

発。楽しく洗えるという独自の

アプローチで、手洗いを習慣化。

1967

NONIO



1992



独自開発の植物由来界面活

性剤MEEを配合した衣料用

洗剤。優れた洗浄力と、大幅

なコンパクト化を実現した。

1973

皆さんがお使いの商品の中には、

「これもライオン製品だったの?」と思われるものもあるかもしれません。 起きている間はもちろん、寝ているときもずっと「より良いくらし」を支えるために、 ライオンは生活者に寄り添った研究開発を続けています。

## 生活に寄り添うLION R&D

お口から全身の健康を支える

きています。口腔組織や口腔菌叢の研究、一人ひ

とりのお口の状態や習慣に合ったオーラルケア製

品の開発を通じて、人々の健康を支えます。

## 自分らしい 健康な日々を支える

生命現象の本質的な解明に取り組みな がら、自分らしい健康状態の維持を目 指して"体調の見える化"技術の検討や 製品・サービスの開発を進めています。

## 快適な服で過ごせる 毎日をサポート

洗濯物のイヤなニオイの発牛メカニズ ムを究明し、ニオイ抑制技術を追求し ています。また、洗濯行動における生 活者満足度追求に向けた研究を進めて います。

#### 気持ちよくからだを洗う

毎日の「心地の良い洗い」を提供するた め、とくに科学的視点で泡質を追求し ています。また、界面活性剤と高分子 などの電荷反応で生じる、複合体の吸 着制御によって肌質等をコントロール する技術も検討しています。

去する技術、防汚や速乾技術など、様々な技術開発によって、

面倒な気持ちをラクにする、新しい家事習慣を提案します。

# 口腔環境が全身の健康に与える影響が解明されて

住まいにひそむ汚れの実態を解析し、ケア製品の 検討を続けています。「がんばらなくてもキレイ」 を拡大し、快適な住環境を手軽に保つ、新しい掃 除習慣を提案します。

住まいのケアをもっと手軽に

## 医薬品で健やかな 毎日をアシスト

「痛み」のメカニズム研究に基づく有効 成分の組み合わせと、早く効かせる製 剤設計を検討しています。目薬について は、ビタミンA高機能化技術や防腐剤フ リー化技術、涙液油層安定化技術を開 発し、疲れ目やかすみ目、乾き目に効果 の高い製品開発を推進しています。

### LIBの高性能化で CO2削減に貢献

電気自動車や再生エネルギーの蓄電な ど、脱炭素社会の実現のために需要が 高まると予測されるリチウムイオンニ 次電池(LIB)。このLIBの性能向上に欠 かせない、高導電性カーボンブラックの 高機能化研究を行っています。

### 地球にやさしく。 環境に配慮した研究開発

研究から製造、物流、そして製品がお客 様のお手元に届き、ご使用後の廃棄ま での全ての過程で、環境負荷を軽減す る技術開発も進めています。つめかえ 容器による省資源化や製剤の濃縮によ るコンパクト化もその一つです。

## キレイな手から健康を支える

感染症予防に大きな意義を持つ手洗い。ハンドソープや手 指消毒剤といった製品開発だけでなく、正しい手洗い方法の 普及を目指した情報開発、そして啓発活動を通じ、衛生的な 社会の実現に貢献しています。



## 未来の生活習慣を創造する技術・研究

技術革新に挑む研究員のストーリーを、 R&D Stationで公開しています。

https://www.lion.co.jp/ja/rd/station/



ライオン R&Dは、新製品の開発はもちろん、それらを支える基盤研究の進化にも真摯に取り組み続けています。

ライオンの技術情報については、 当社研究開発のWEBサイトもご覧ください。

https://www.lion.co.jp/ja/rd/topics/



#### CASE 1

# 製品の世界観と機能を伝える、香りの力。 ライオンの創香技術がつくる"体験価値"

天然ミントをはじめとして、香りに対する独自の評価技術と品質へのこだわりは、創業以来のDNAとして私たち研究員に受け継がれています。

香りは製品の嗜好性や使いやすさを



高めるだけでなく、製品特徴を伝える 機能価値や、お客様の心に響く情緒価値をつくる役割も担うもの。その"体験価値"を設計・開発するために生活者 理解を最重視し、日々、感性研究やグローバルトレンド研究などに注力しています。

近年では新たな試みとして、お子様がオーラルケア習慣を身につけて健やかに成長していくこと、歯みがきが親子の絆を深める時間になることを願いながら、独自のミント技術を駆使した子ども向け香味の開発も進めています。

## 創香•評香技術領域

#### 萩森 夏芽

入社以来、フレーバリスト(調香師)として多くの香味開発に携わり、香り成分が口腔内や鼻腔を通って身体や気持ちにもたらす影響について研究してきました。

香りは様々な形で生活に溶け込み、「毎日のちょっとした幸せの積み重ねによる豊かな未来」や「習慣化による健康的な未来」を築く要素です。そこで、脳や感情に直接働きかけるような、心に刻まれる香り・香味創り、そしてそのための生活者理解・創香技術・効果立証技術を追求していまたいです。



#### CASE 2

# 世界基準で技術・安全情報をアップデート。 人々の安全・安心なくらしのために

製品開発の段階から市販後まで、製品の安全性確認および安全性情報の収集を行う安全性評価部門。製品を使ってくださる全ての方の安全・安心のため、重要な役割を担っています。



ライオンにおける長年の製品開発を 通して蓄積してきた、膨大な安全性情報 の活用や世界標準の安全性評価技術の 導入によって、エビデンスに基づいた高 水準の安全性評価を実現しています。

また、新しい評価手法の開発にも積極 的に挑戦。過去の試験情報から結果を 予測する技術を駆使した評価手法の開 発や、代替法未確立の分野での新たな試 験法確立などがその一例です。こうした 取り組みによって、動物を用いない新た な評価技術の開発も進めています。

## 安全性評価領域 阿彦 恭子

安全性評価技術の進展は国際 的な視点で、ときに業界が協力 して取り組むべき課題であり、 その傾向は今後より強まるはず です。国際動向をタイムリーに 把握し、当社製品の安全性戸に はもちろん、業界の安全性評価 水準の向上に努めることが、繋 り安心なお客様のくらしにも繋 がります。

より良い習慣づくりは、安心して使える製品あってこそ。画期的な新製品にも柔軟に対応できる安全性評価技術を開発し、お客様に多くの新習慣を提案できる"未来の基盤"を担いたいです。



#### CASE 3

未知なるミクロの世界に挑む! 「清潔・衛生」を支える 微生物科学



小林細菌学研究所\*\*において、口腔内 細菌の研究をきっかけにペニシリン量 産化に成功した歴史もあり、ライオンは 早くから微生物研究を進めてきました。 身体、生活環境にも研究を広げ、最近で は次世代シーケンサーを活用し、不快臭 の原因菌や口腔菌叢と歯周病の関係を 研究し、新たな知見を得ています。

また、各種微生物の殺滅や不活化、除去技術の開発や感染リスク予測を目指したシミュレーション開発など、菌・ウイルス制御技術も検討しています。
※当社研究所の前身の一つ。

#### CASE 4

口腔科学が叶える 「食べる・話す・笑う」を 楽しむ豊かな人生



1896年の獅子印ライオン歯磨発売以来、一貫して歯みがき行動の定着に貢献してきたライオン。有効成分の巧みな活用や、有効性立証のための臨床試験、最先端の評価ツール導入等によりエビデンスに基づく製品開発を行っています。

現在は「生活者にどんなベネフィットがあるか」に主眼をおき、より多くの方がう蝕のない美しい健康な歯を保てるよう、新技術の開発とエビデンス取得を 進めています。

#### 微生物科学領域

#### 瀧沢 岳

微生物科学の観点から、微生物分析に加え、国内外製品の品質管理や実験設備の安全管理にも携わってきました。菌やウイルスはまだまだ未知だらけ。研究・技術を発展させ、「衛生・清潔、感染予防ならライオン!」と頼られる存在を目指したいです。



#### 口腔科学領域硬組織分野

#### 赤羽 千佳

う蝕リスクの高い「歯の根元」 に着目した製剤をいち早く上市 した当社。これからも"お口の潮 流"を掴み、その時代に適した口 腔ケアを提供できるよう技術開 発を進め、人々が【食べる・笑う・ 話す】を生涯にわたり楽しめる 世界を実現したいです。



#### CASE 5

分析化学であらゆる現象を 解き明かす 健やかなくらしへの貢献



分析化学は、未知成分や機能性成分の 同定から効果の仮説検証、さらには生体 現象の解明など、あらゆる研究開発に資 する重要な基盤技術です。

近年は、一人ひとり異なる身体の不調の根本制御を目指し、メタボローム解析\*\*技術を駆使し、生体現象の実態解明に取り組んでいます。不調の指標となる生体代謝物や不調制御の介入ポイントを見出し、不調をきたす前に予防する新習慣を提供したいと考えています。

※生体内に含まれる代謝物の種類や量の網羅的な分析。

#### 分析化学領域

#### 佐藤 惇志

分析化学を身近に感じ、課題解 決の手段として誰もが活用でき るよう、毎月分析化学相談会を実 施しています。

分析化学を根幹に、一人でも多くの方の「より良いくらし」に繋がる製品や健康管理サービスを提供し、生活者のQOL向上に貢献したいです。



LION SCIENCE JOURNAL

## 健康で快適なくらしをアジア、そして世界へ

より多くの生活者に、より多くの生活シーンでお役に立つために、ライオンは、 グローカライゼーション戦略※を進化させ、アジアでのプレゼンス拡大を目指しています。 研究開発においては、研究員が各地に駐在・出張し、現地研究所と連携して現地に寄り添った 製品開発に取り組んできました。ここでは、グローバル製品開発の一端をご紹介します。

※グローバル化とローカル化の融合を図り、独自の競争優位性を創出する戦略。

## アジアに広がるライオンの技術

#### TOPICS

#### 日本発の技術をローカライズした 薄型 ヘッドハブラシ

むし歯や歯周病の予防には、プラーク 除去が重要。そこで口内の操作性を向 上し奥歯までしっかりみがける、薄い ヘッド・細いネックの薄型ヘッドハブ ラシをアジア全域にも展開していま す。薄型化に伴う毛の抜けやすさや強 度問題には、日本の製品開発で蓄積し た知見で対応し、各国のニーズや好み に合わせた仕様に仕上げています。



#### TOPICS

#### 清潔衛生志向の高まりに応える

世界的な感染症流行を受け、各地で清潔衛生志向の高まりが見ら れます。そこで各国・地域への『キレイキレイ』ブランド展開とと もに、現地それぞれの清潔衛生意識に寄り添った洗剤などの新製 品も開発しています。抗菌、殺菌、抗ウイルスなどの訴求に関す る規制は国によって異なるため、適切に対応すべく現地と協働で エビデンス確保に向け取り組んでいます。



#### Lion Corporation (Singapore) Pte Ltd

#### SunoHada

TOPICS

シンガポールでは、都市化に伴う環境・食生活・ ライフスタイル等の変化から「敏感肌」有訴者が増 え、敏感肌ケア市場が拡大しています。そこで皮 膚科学研究の知見を活かし、皮膚専門家医と連携 して、乾燥やかゆみを抑制するボディソープ、ロー ション、ミストを開発しました。



拠点 シンガポール

現地のインサイトからの着想と既存技術・知見を融合し、日本国内未参入の分 野へ新規参入し、海外事業の成長エンジンとしての育成に挑戦しています。 敏感肌ケア用スキンケアブランド『SunoHada』やカラーコスメブランド 『AZZURA』、電動ハブラシ『Smart Key』が一例です。

各国で活発化する新規市場参入

#### 2 Lion Corporation (Thailand) Ltd.

#### SALZ

ハーバル成分への関心の高さをとらえ て開発した、アーユルヴェーダ由来の天 然成分と塩配合のタイオリジナル洗口 剤です。

#### Dentor

経済レベルによらず、より良いオーラルケ アの機会をもっていただくため立ち上げ た『Dentor』ブランド。コンパクトなヘッ ドに、やわらかい極細毛を採用すること で、お口の中を優しく隅々までみがける よう設計。手のひら全体で握りこみやす い丸みのあるグリップ形状も特長です。

## 拠点 バンコク



生活者の衛生志向が高まる中、アジア各国 では都市部を中心に洗口剤使用者が増加。 そこで日本の技術をベースに、殺菌成分 (CPC: 塩化セチルピリジニウム) を高配合 した、香港オリジナル洗口剤を開発しました。



拠点 香港

#### 3 Southern Lion Sdn. Bhd.

#### 拠点 ジョホールバル

#### TOP

マレーシア洗濯用洗剤市場売上高No.1のシェア※をほ こる洗濯洗剤ブランド『TOP』。マレーシアは、マレー系、 中国系、インド系など、多様な民族が暮らす多民族社会 で、ライフスタイルや好みが大きく異なります。そこで、 粉末洗剤、液体洗剤、洗濯機タイプ別に、ライオンの知見 と技術を活かし、多様なニーズに応えるバラエティ豊か な機能性ある製品を開発しています。

#### ※ シェア: 2021年度当社調べ









# 拠点 ソウル

#### 5 Lion Corporation (Korea)

#### 7.Lab

韓国では、高所得化・都市部への人口集中 に伴う利便性の高い商品への需要増加で、 カプセル洗剤市場拡大が見込まれます。そ こで、洗浄成分濃縮の独自技術を活用し、ト リプルケア (Anti-Mite care, Anti-Dust care, Fabric color care) 機能をもつカプ セル洗剤を開発しました。



#### 7 獅王(香港)有限公司

#### NONIO



#### 4 PT. Lion Wings

拠点 東ジャカルタ

インドネシアを、東南アジアにおけるビューティケア分野拡 張の重点国として、現地と協働でニーズ探索や、「ハラール製 品」を開発しています。

#### POISE

独自の粉体処方で実現したさらっと軽い使用感 と、植物エキス配合によるトーンアップ効果が特 徴の顔用UVケアデイクリーム。機能別4タイプ の洗顔剤と併せたラインナップです。

#### AZZURA

礼拝前の洗顔を習慣とするムスリムならではの ニーズに応えた持続性カラーコスメ。現地生活者 の嗜好に合わせた色付きの良い口紅や、カバーカ の高いクッションファンデーションなど6アイテ ムを豊富なカラー展開で開発しました。



拠点 青島

POSZ

Signal !

#### 6 獅王日用化工(青島)有限公司

業の最重点国と位置づけています。

高価格帯オーラルケア市場の成長著しい中国を、当社海外事

#### Smart Key

クリーン、ガムケア、ホワイトニングの付替えブラ シ3種と、5種類の高速振動モードで、自分に合っ たブラッシングができる電動ハブラシです。



#### Lightee

ミクロのキズに入り込んだ着色汚れを落とし、本 来の明るく白い歯に導く美白ハミガキ。日本と中国 の美容価値感・嗜好性をとらえたオリジナル香味 を開発。ライオン初の日中同時発売製品です。



拠点 新北

#### 8 獅王家品股份有限公司

#### Dentor

デザインや毛の当たり心地の良さを重視する層に 向け、デザイン会社と協働して、ネックをラバー被 覆した特徴的な三角断面ハンドルを設計。極細毛 とフレキシブルなネックの組み合わせにより、適 度な弾力で優しいみがき心地を提供します。



2022 8時点の情報です。 LION SCIENCE JOURNAL